

1	たくさんの人、物、お金、情報などが、国境をこえて移動することで、世界の一体化が進んでいることを何というか。	
2	国内で作られた商品と輸入された商品との間で、あるいは異なる国から輸入された商品の間で、どちらがより良い商品をより安く提供できるかを競われることを何というか。	
3	それぞれの国が競争力のある得意な産業に力を入れ、競争力のない不得意な産業については外国からの輸入にたよることを何というか。	
4	国内で消費する食料を国内の生産でどれくらいまかなえているかを示す指標を何というか。	
5	さまざまな文化をもった人々がともに生活する社会のことを何というか。	
6	新聞、テレビ、電話など情報を記録、保管したり、コミュニケーションをとるときに用いられる物や装置のことを何というか。	
7	社会において情報が果たす役割が大きくなることを何というか。	
8	情報社会で生活していくために必要な情報を正しく活用する力のことを何というか。	
9	情報社会において、情報を正しく利用していく態度のことを何というか。	
10	一人の情勢が生む子どもの数をあらわす指標を何というか。	
11	10 が低下し、高齢者の割合が増加することを何という。	
12	21 世紀の半ばには、日本の人口の何割が 65 歳以上の高齢者がしめると予想されているか。	
13	日本で、出生数が死亡数を下回り、人口減少が始まったのは、いつか？西暦で答えよ。	
14	祖父母と親と子供で構成される世帯を何というか。	
15	親と子供、あるいは夫婦だけの世帯を何というか。	
16	将来の世代の幸福と現在の世代の幸福とが両立できる社会のことを何というか。	
17	2011 年に発生した最大震度 7 に達し、津波を発生させ、死者・行方不明者が 1 万 8500 人にも上った地震を何というか。	
18	持続可能な社会を実現するために必要には、私たちは社会の課題に常に關心をはらい課題を解決するための方法を検討しなければならない。このことを何というか。	
19	言葉やあいさつ、食事の仕方など、生活環境の中で身につけた行動の仕方や価値観、それらによって生み出されたもののことを広い意味で何というか。	
20	19 の代表的な領域の一つで、さまざまな技術を発展させ、人々の暮らしを向上させたものを何というか。	
21	19 の代表的な領域の一つで、神や仏の存在を信じることで、人間や世界に関する根本的な問いへの答えを見つけ出す営みのことを何というか。	

22	19 の代表的な領域の一つで、美術や演劇を鑑賞したり、小説を読むなど、生活にうるおいをもたらすものを何というか。	
23	長い歴史の中で生まれ、人々に受けつがれてきた文化を何というか。	
24	つぎの年中行事が行われる月を書け。 ① 節分 ② 端午の節句 ③ 彼岸会 ④ 七五三 ⑤ 初詣	①
		②
		③
		④
		⑤
25	沖縄や奄美群島の人々によって受けつがれてきた文化を何というか。	
26	北海道や千島列島を中心に暮らしてきた先住民族によって受けつがれてきた文化を何というか。	
27	日本の昔ながらの文化は、継承者である若者が少なくなり、その存続が危ぶまれる地域がある。そこで定められた、国民の文化的向上と世界文化の進歩に貢献することを目的とした法律を何というか。	
28	ノーベル平和賞を受賞した環境保護活動家のマータイ氏は、「もったいない」という日本人の価値観を表す言葉は、3Rの考え方を全て含んでいると評価した。その 3Rとはどのような考え方か。3つ書け。	
29	国籍や民族、宗教などの異なる人々が、たがいの文化の違いを認め合い、対等な関係を築きながら、社会の一員としてともに生きていくことを意味する言葉を何というか。	
30	異文化を理解しようとする態度を何というか。	
31	人が最初に出会う最も身近な社会集団は何か。	
32	人間はいくつかの社会集団に所属し、その一員として協力して生きていかなければならない。このことから人間はどのような存在と言えるか。	
33	人間は対立したときに、相手の話をよく聞いて、たがいに受け入れることのできる解決策を求めて話し合い、()を目指そうとする。()に入る言葉を書け。	
34	トラブルの解決策が、みんなが納得できるものであるかどうかを判断するときの代表的な考え方を2つ答えよ。	
35	集団内や集団間で決まりを作るとき、だれがどのような(①)を持ち、またどのような義務や(②)が生じるかを明らかにすることが大切です。()に当てはまる言葉を書け。	①
		②
36	採決の方法で、全会一致と多数決のそれぞれのデメリットを簡単にかけ。	全会一致
		多数決

37	多数決で決定する場合、結論を出す前に少数の意見を十分に聞き、できるだけ尊重することを何というか。	
38	さまざまな社会集団の中で多様な考え方や価値観を持つ人々をうまく折り合いをつけ、協力しながら生きていく、このような社会を何というか。	